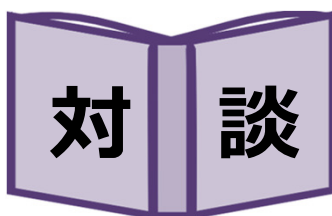
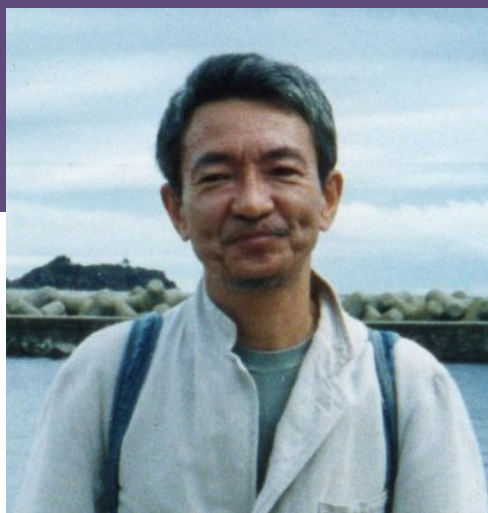


対談 短歌と俳句の行方

深夜叢書社を主宰する編集者であり俳人の齋藤 慎爾さんと、作家でもあり歌人の小嵐九八郎さんに、短歌と俳句のこれからについて対談していただきます。



小嵐 九八郎(こあらし くはちろう)氏

1944年、秋田県生まれ。作家でもあり歌人、能代で暮らした後、川崎に引っ越しする。早大時代に過激派の活動家となり、刑務所生活も体験。劇画原作、歌人としても活躍。昭和61年小説家としてデビュー。阪神タイガースのファン。釣りの腕はプロ級。これまで4回直木賞候補となる。平成7年、「刑務所ものがたり」で吉川英治文学新人賞を受賞。最新刊の小説に「我れ、美に殉ず」(講談社)。歌集に「明日も迷鳥」(短歌研究社)。

齋藤 慎爾(さいとう しんじ)氏

1939年、京都市生まれ。俳人、深夜叢書社主宰。2010(平成22)年に『ひばり伝 蒼穹流謫』(講談社)で芸術選奨文部科学大臣賞受賞。山本周五郎の少年少女小説集『春いくたび』『美少女一番乗り』(角川文庫)の編集に携わる。『齋藤慎爾全句集』(河出書房新社)、『永遠と一日』(思潮社)、『読書という迷宮』(小学館)、『寂聴伝 良夜玲瓏』(白水社)など。

日付：11月16日(日)

時間：13:30~15:30

場所：えんぱーく3階 多目的ホール

定員：80名(先着順)

参加費：無料

対談終了後、齋藤 慎爾氏と小嵐 九八郎氏のサイン会を行います。当日は、地元書店組合によるお二人の書籍の販売もあります。

申し込み方法：電話でお申し込みいただくか、直接、図書館本館総合カウンターでお申し込みください。

【お問い合わせ、申込み先】

塩尻市立図書館本館 電話番号：0263-53-3365(毎週水曜日は休館となります)

主催 塩尻市・塩尻市教育委員会
企画 長田 洋一(編集者・元河出書房新社『文藝』編集長)
顧問 永井 伸和・熊沢 敏之・常世田 良
後援 塩尻書店組合・長野県出版協会・長野県図書館協会・信州大学・松本大学・朝日新聞松本支局・信濃毎日新聞社・市民タイムス・中日新聞社・長野日報社・毎日新聞松本支局・松本平タウン情報・読売新聞長野支局・エルシーブイ㈱・テレビ松本ケーブルビジョン・abn長野朝日放送・NBS長野放送・NHK長野放送局・SBC信越放送・TSBテレビ信州・㈱郷土出版社・日本ハイコム㈱